定期巡回・随時対応型訪問介護看護の概要

資料番号 3の2

定義

- ○「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」とは、
 - ・定期巡回訪問、または、随時通報を受け利用者(要介護者)の居宅を介護福祉士等が訪問し、入浴・排せつ・食事等の介護、調理・洗濯・掃除等の家事等を行うとともに、看護師等による療養上の世話や診療の補助を行うもの(訪問看護を一体的に行う場合)

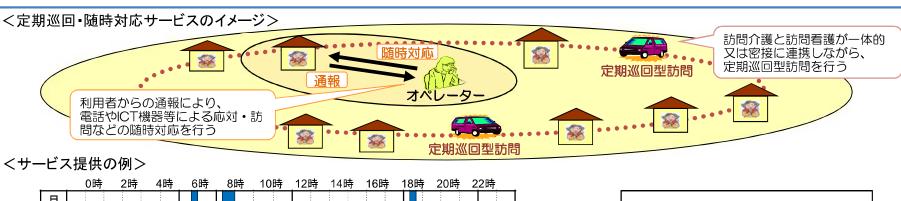
または

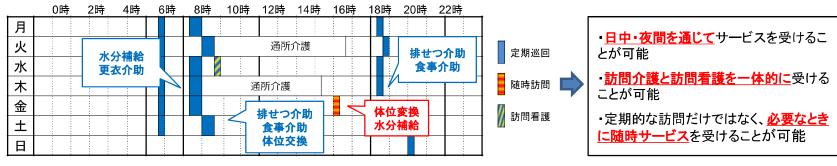
・定期巡回訪問、または、随時通報を受け訪問看護事業所と連携しつつ、利用者(要介護者)の居宅を介護福祉士等が訪問し、入 浴・排せつ・食事等の介護、調理・洗濯・掃除等の家事等を行うもの(他の訪問看護事業所と連携し訪問看護を行う場合)

経緯

のうち、いずれかをいう。

- 訪問介護などの在宅サービスが増加しているものの、**重度者を始めとした要介護高齢者の在宅生活を24時間支える仕組みが不足**していることに加え、医療ニーズが高い高齢者に対して**医療と介護との連携が不足**しているとの問題がある。
- このため、①日中・夜間を通じて、②訪問介護と訪問看護の両方を提供し、③定期巡回と随時の対応を行う<u>「定期巡回・随時対応型</u> **訪問介護看護**」を創設(平成24年4月)。



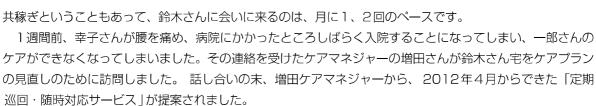


定期巡回・随時対応サービスは どのようなサービスか

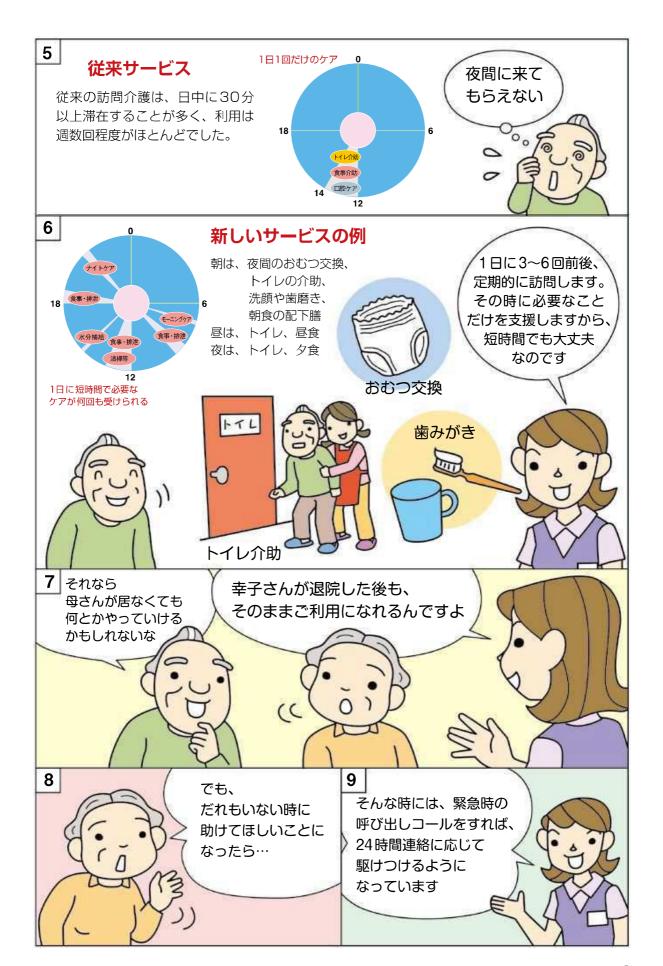
鈴木一郎さん(80歳)は、妻幸子さん(76歳)と二人暮らしです。 一郎さんは、現在要介護4で、介助をしてもらえると何とか歩く ことができますが、家では寝たり起きたりの毎日です。食事や洗 濯などご主人の日常で必要なことは、主に幸子さんがしています。

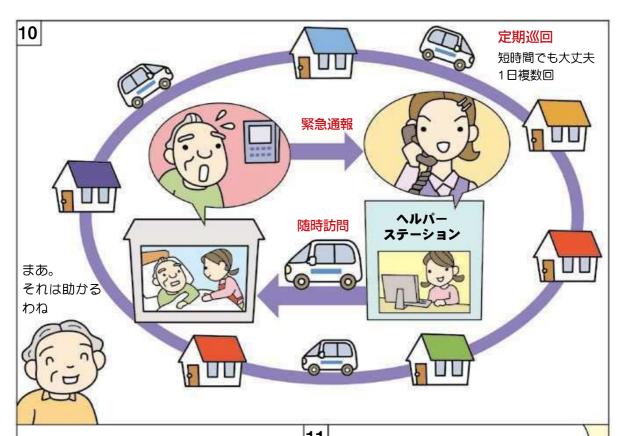
一郎さんは、毎週月曜日と水曜日の2回はデイサービスを利用」 していて、ホームヘルパーが、シーツの交換や清拭、トイレ介助 などの身体介護で週3日来ています。このところ、寝ている時間が 徐々に増えてきていることから、体調の変化をみてもらうために、 訪問看護師に週1回来てもらっています。

電車で1時間ほどのところに息子家族が住んでいますが、夫婦









	訪問看護を 利用する場合	訪問看護を 利用しない場合
・要介護1	9,593円	6,658円
・要介護2	14,035円	11,100円
•要介護3	20,704円	17,769円
•要介護4	25,147円	22,212円
・要介護5	30,389円	26,654円

利用回数が増えても月々一定額

※上記は定期巡回・随時対応サービスの単位(連携型事業所)に、 総合マネジメント体制強化加算(1,000単位)を加え、地域区分(10円)を乗じた場合の利用者負担1割の金額になります。 場合によって、加算や負担割合が変更されることがあります。

12 現在の金額とご負担にそれほど 大差はないと思います。 人によっては安くなる場合も あります。

「定期巡回・随時対応サービス」では、訪問看護を利用する場合は一郎さんは要介護4で2万5,147円になります※





定期巡回・随時対応サービスの内容

